

北海道地方支部
苫小牧地区メーデー集会

桜の花がほころび始め、春の暖かさを感じる 5 月 1 日、苫小牧市民会館で、第 96 回苫小牧地区メーデー集会が開催され、約 430 人が参加して、労働を軸にした安心社会の実現に向け結束を強めた。

式典において連合苫小牧の南部谷康史会長は「メーデーは働く仲間の祭典であり、労働条件の改善や、世界の平和を求めている。今年は戦後 80 年。これからも平和運動を展開していく」と、あいさつした。

引き続き、立憲民主党山岡達丸衆議院議員、金澤俊苫小牧市長が来賓を代表し、あいさつを行った。

その後、メインスローガンである「次世代につなぐ平和の願いみんなでつくろう! 支えあう安心社会と確かな未来を!」とメーデー宣言を満場一致の拍手で確認した後、ガンバロー三唱で団結をさらに深めた。

最後に、毎年恒例のお楽しみ抽選会が行われ、各労働組合から提供された景品の当選者が発表されるたびに大きな歓声が上がり、和やかな雰囲気の中集会を終えた。

「海員だより」